

記憶計®

SK-L750 シリーズ

取扱説明書

∥ SK SATO

はじめに

このたびは記憶計「SK-L750シリーズ」をお買い上げいただきありがとうございました。

- ◎この製品は、温度または温湿度をはかるものです。それ以外のご使用はしないでください。
- ◎ご使用前には必ず取扱説明書（本書）をお読みにになり、大切に保管してください。（→P.）は関連事項の参照ページを表します。



警 告

本器は防爆仕様構造ではありませんので、引火性ガスを含んだ雰囲気では絶対に使用しないでください。



爆発注意

爆発するおそれがあり大変危険です

ご不明な点がありましたらお買い上げ店または弊社にご相談ください。



注 意

本器を正しくご使用いただくために、以下のことをお守りください。

- ・ 分解、改造しますと故障の原因となりますので、絶対にしないでください。
- ・ 本器は精密にできていますので落下させたり、振動や衝撃を与えないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所や熱器具の近くでのご使用はやめてください。ケースの変形や故障の原因となります。
- ・ 粉塵およびほこりの多い場所、塩分が含まれている気体中でのご使用はしないでください。
- ・ 温湿度ロガー「SK-L754」は防水構造ではありませんので、絶対に濡らさないでください。
- ・ 結露や雨、水滴、水蒸気がかかる場所でのご使用はしないでください。
- ・ 温度ロガー「SK-L751」、「SK-L753」は防水仕様ですが、ACアダプタ使用時、また「SK-L753」でセンサ接続ボックス使用時は、防水構造ではありません。水がかかる場所でご使用の際は、電池を使用してください。「SK-L753」に関しては、センサ接続ボックスに水がかからないようにしてください。
- ・ 電氣的ノイズが発生する環境でご使用になりますと、表示が不安定になったり、誤差が大きくなる場合があります。
- ・ 機器を設置する際は落下などがないように、十分に注意しておこなってください。
- ・ 標準空気組成（一般大気）以外でのご使用は絶対にしないでください。
- ・ 測定範囲外でのご使用は故障や破損の原因となりますので、測定範囲内でご使用ください。
- ・ オプションのACアダプタ以外をご使用される場合は、定格および仕様が守られているものを選定してください。定格および仕様は「P.21 ACアダプタ」をご参照ください。

- ・長期間使用しない場合は電池を取り外してください。電池を入れたままにしておきますと電池から液漏れる場合があります、故障の原因となります。
また、電池を直接ハンダ付け、ショート、分解、加熱などしないでください。発熱、液漏れ、破裂する場合があります。電池が液漏れて液体が衣服に付着した場合は、液体に素手で触らずにすぐに水で洗い流してください。液体が皮膚に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときは水で洗った後、すぐに医師に相談してください。
- ・不要になった電池は火中に投入しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂などによりけがや、やけどをするおそれがあります。
- ・電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
- ・環境保全のため使用済みの電池はそれぞれの自治体の条例に基づいて処理するようお願いします。
- ・本器のお手入れにはアルコール、シンナー、その他溶剤などを使用しないでください。本器が変形、変質したり故障したりするおそれがあります。汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませたタオルなどをよくしぼってから拭いてください。

修理および校正はお買い上げ店または弊社へお申し付けください。

■免責事項

株式会社佐藤計量器製作所は本製品に関して動作確認はおこなっておりますが、全ての状況下において動作を保証してはおりません。

本製品により生じた損害は、直接的および間接的損害を問わず、弊社に一切の賠償責任はないものとします。

※こちらで提供いたしております各種ソフトウェアに関しても、日本国内で販売されている各製品と日本語版OSの組み合わせのみ、動作確認をおこなっております。

海外機種、海外版OSとの組み合わせにて発生したトラブルに関しましては、一切保証およびサポートいたしかねますのでご了承ください。

■備考

記憶計は株式会社佐藤計量器製作所の登録商標です。

そのほか、本書に記載されている会社名、システム名、製品名などは一般に各社の登録商標または商標です。

概 要

記憶計「SK-L750シリーズ」は温度または温湿度のデータを指示計に記憶ができるデータロガーです。

専用ソフトウェアを使用することで、環境のモニタリングや、収集したデータの解析が可能です。

専用ソフトウェアは、弊社インターネットホームページからダウンロード（無償）いただけます。

特 長

●データの保存

本器に、最大で16000データの記憶が可能です。

また、本器に記憶したデータを microSD カードにデータのコピーが可能です。

●データの保持

電池が切れても記憶したデータは保持されます。

●防水構造

温度ロガー「SK-L751」、「SK-L753」は JIS C 0920「IP65」に準拠した防水・防塵構造です。

●4種の記憶方式

使用用途に合わせて記憶方式の選択が可能です。

●センサ互換性

本器と各センサは完全互換性です。

付属品の確認

ご使用前に付属品が不足していないか、本器が輸送中に破損していないかご確認ください。万一付属品が不足していたり、本器や付属品が破損している場合は、お買い上げ店または弊社にご連絡ください。

記憶計（温度 温湿度）

☐ 指示計本体	1台
☐ 単3形アルカリ電池	2本
☐ 通信ケーブル	1本
☐ 取扱説明書	1部
☐ クイックマニュアル	1部
☐ センサキャップ（温度タイプのみ）	1個
☐ L753用PTセンサ接続ボックス（SK-L753のみ）	1個

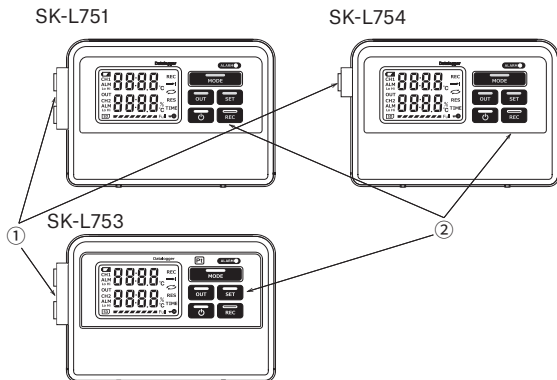
※ microSD カードは付属していません。またセンサは別売りです。

目 次

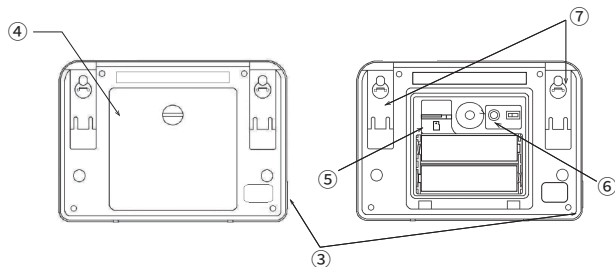
	ページ
各部の名称	1～5
指示計	1～2
表示部	2～3
キー操作部	4
標準センサ	5
準備	6～9
電池のセット	6～7
センサの接続	7～8
パソコンとの接続	8
機器の設置	9
機能	10～16
動作	10～16
計測モード	10
設定モード	11～14
記憶モード	15
SDコピーモード	15
予約スタート待機モード	15～16
記憶データ消去モード	16
リアルタイムモード	16
操作の流れ	17～18
記憶方式	19～20
警報動作	20～21
キーロック機能	21
ACアダプタ	21
エラーメッセージ	22
仕様	23～25
オプション	25
インターネットホームページ	25
保証規定	26
品質保証書	

各部の名称

正面



裏面（共通：センサ接続コネクタ数は異なる）



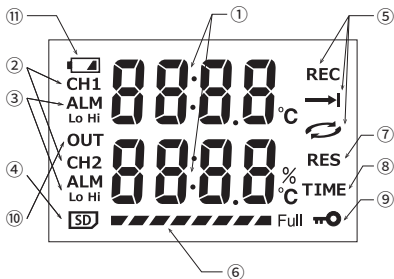
- ①センサ接続コネクタ
- ②操作部
- ③USB ポート
- ④電池フタ
- ⑤microSD カード挿入口
- ⑥リセットスイッチ

※電源をリセットします。(誤動作した時に使用します。)

- ⑦壁掛けフック

※本器を壁に掛けるときに、引き出して使用します。

表示部



- ①測定表示部

測定値や、各設定値を表示します。

- ②**CH1 CH2**

計測チャンネルを表示します。

- ③**ALM**

警報設定時点灯します。警報作動中はALM マークが点滅し、警報設定値を超えたとき「Hi」、下回ったとき「Lo」が点滅します。

④ **SD**

microSD カード挿入時、点灯します。

⑤ **REC**

記憶中点灯します。

記憶方式としてワンタイムの場合は 、エンドレスの場合は  が点灯します。それ以外の場合、計測表示部にデータ数指定時は  をページ方式の場合は  を表示します。

⑥ データメモリーバーグラフ

本器に記憶したデータ数に応じて1ずつ点灯します。データ数が16000となったとき、Fullマークが点灯します。

⑦ **RES**

予約スタート待機中のとき、点滅表示します。

⑧ **TIME**

日時表示時点灯します。

⑨

キーロック機能が作動しているとき点灯します。

⑩ **OUT**

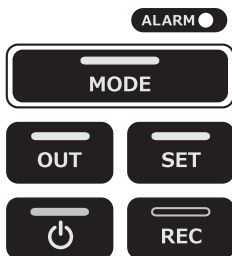
パソコンと通信しているときに点灯します。

⑪

バッテリーが規定値以下となったときに点滅表示します。

注意：バッテリーマークが点滅した直後は記憶を継続しますが、暫くすると記憶は自動で停止します。

キー操作部



①電源 キー

1秒以上押すと、本器の電源をONまたはOFFします。

電源がONになると、約1秒間LCDが全点灯した後、計測モードに移行します。

②MODE キー

設定モードおよび、設定モード内での次の設定への移行キーです。

③SET キー

計測モードなどでのキーロック設定や、記憶モードでの計測表示をさせるときに使用します。

④REC キー

記憶を開始または終了するときに使用します。

⑤OUT キー

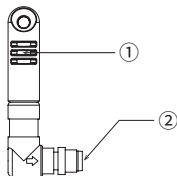
予約スタート待機中に計測値を確認する場合や記憶データをmicroSDカードへコピーするときに使用します。

⑥ALARM

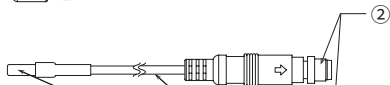
警報設定値を超えたまたは下回ったとき、点灯します。

標準センサ

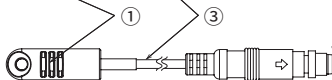
SK-L751-1 / SK-L754-1



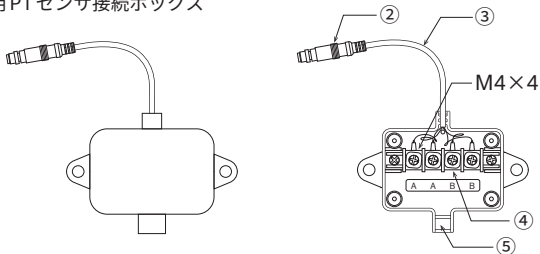
SK-L751-2



SK-L754-2



L753用PTセンサ接続ボックス



※ L753用PTセンサ接続ボックスは指示計と4線式Ptセンサを接続するための中継ボックスです。センサは使用用途に合わせて選定ください。

①センサ部

③センサコード

⑤センサ挿入口

②指示計接続コネクタ

④端子台

準 備

①電池のセット

本器を初めて使用するときやローバッテリーマークが点滅した場合は、以下の手順で電池をセットまたは交換してください。

また、本器はUSBポートへACアダプタの接続も可能です。

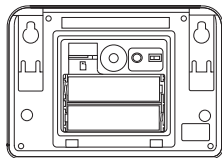
電池をセットしている状態でACアダプタを接続すると、優先的にACアダプタからの電源を使用しますので、通常はACアダプタで動作をおこなわせ、停電時などの際に電源のバックアップとして電池から電源供給させることも可能です。

・電池のセット

本器裏面の電池フタをマイナスドライバーまたはコインなどで回して取り外し、電池の極性（＋）に注意し、電池をセットしてください。

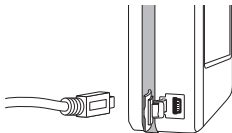
次に、電池フタを外したときと逆の手順で、電池フタを取り付けてください。

※注意：新品の電池を使用してください。



・ACアダプタ使用の場合

USBポートカバーを開け、コネクタの向きに注意し、ACアダプタを接続してください。





注 意

- 電池はすべて新品で同じメーカー同じ種類の電池をご使用ください。種類が違ったり、古い電池と混ぜると破裂や液漏れのおそれがあります。
- 不要になった電池は火中に投入しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂などによりけがや、やけどをするおそれがあります。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
- 環境保全のため使用済みの電池はそれぞれの自治体の条例に基づいて処理するようお願いします。
- 記憶計温度タイプは防水仕様です。電池フタを取り付ける際、パッキンがきちんと溝に入った状態を確認し、ネジでしっかりと締め付けてください。締め付けが不十分ですと、水が入り、液漏れや電池がショートし、発熱や破裂させるおそれがあり大変危険です。また機器の故障につながります。
- 記憶計温度タイプをACアダプタで使用する場合、ポートキャップが開いている状態のため、防水性能が保てません。水の掛かる場所でご使用の際は電池でご使用ください。

②センサの接続

注意：型式を確認し、適合するセンサを接続してください。機種の変化するセンサを接続した場合、本器の故障につながる可能性があります。

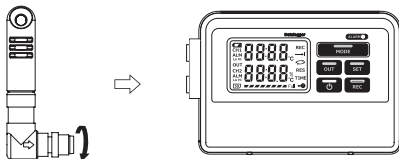
本器のコネクタと向きを合わせてセンサをまっすぐに挿入し、指示計接続コネクタのナットを回し、しっかりと接続してください。締め付けが不十分ですと、防水性能を保持できません。

注意：センサ部をねじったり、曲げたりしないで下さい。機器の故障につながります。

また、温度タイプで一体型センサを使用する場合、CH1にセンサを接続して下さい。CH2にセンサを接続すると、一体型センサの形状制限

により、CH1にセンサを接続することができません。

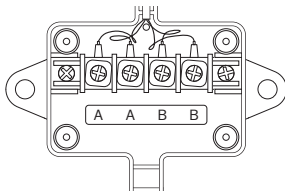
なお、CH2にのみセンサを接続すると、記憶は開始されません。センサは必ずCH1から使用してください。



L753へ4線式センサを接続

L753用PTセンサ接続ボックスのネジを外し、フタを開けて、端子台の彫刻文字に従い、センサを端子台に固定してください。

固定後、ケーブルを挟み込まないように注意しながらフタを戻してください。



注意：センサ接続ボックスは本体側やセンサ側のケーブルに負荷がかからないように、必ず壁面などにネジなどで固定してください。

③パソコンとの接続

付属の通信ケーブルでパソコンに接続してください。

基本的に、各設定は専用ソフトウェアでおこないます。

※詳細は専用ソフトウェアの取扱説明書をご確認ください。

④機器の設置

注意：壁に掛けて使用するときは、壁や柱にネジなどを取り付け、本器背面の壁掛けフックを引き出して本器を引っ掛けてください。

注意：本器を左右に軽く揺らし、落下しないことを十分確認してください。

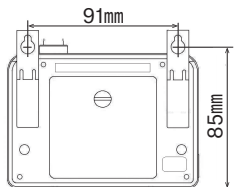
壁に掛けた状態で本器をむやみに引っ張ると、壁掛けフックが外れるおそれがあります。

取り付け寸法

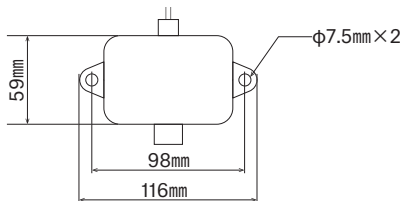
壁面への取り付けの際、下図を参照し、M3ネジなどをご使用ください。

※注意：落下などなきよう取り付けには十分ご注意願います。

指示計



L753用PTセンサ接続ボックス

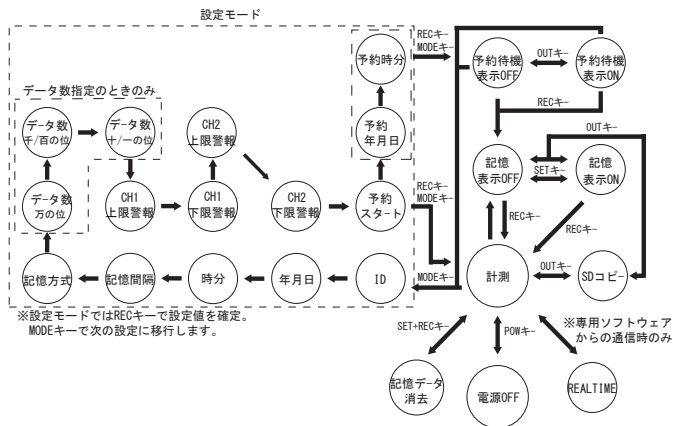


※接続ボックスは固定用穴が $\phi 7.5\text{mm}$ となります。スペーサーを用いるなどし、しっかりと固定してください。

機能

動作

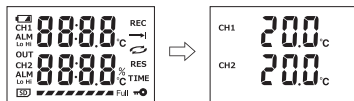
各設定は専用ソフトウェアでおこないますが、各キーにより以下の動作をおこないます。



①計測モード

環境を計測し、測定した結果をLCDに表示するモードです。

センサを接続し、電源キーを1秒以上押下すると、全点灯表示後、測定値表示をおこないます。



②設定モード

各設定をおこなうモードです。

計測モードや、予約待機モードにてMODEキーを押すと、設定モードに移行します。

※キー操作では、警報ON/OFF、記憶間隔、記憶方式、予約スタートON/OFFのみ設定が可能です。詳細設定は専用ソフトウェアでのみ可能です。

※設定モードにて1分間操作をおこなわないと、それまでにRECキーで確定した設定値を反映した上で、自動で計測モードに戻ります。

注意：設定の変更はRECキー押下で、設定値が確定します。設定値を変更しても、RECキーを押下しないで、MODEキーで移行した場合、変更した設定値は変更されません。

●工場出荷時の設定

工場出荷時の設定は以下の通りです。

ご使用方法にあわせて専用ソフトウェアにて各設定をおこなってください。

項 目	設 定
ID	0 0 0 0 0 0
年月日	2018.1.1
時間	0:00
記憶間隔	1分
記憶方式	ワンタイム
CH1 上限警報	OFF
CH1 下限警報	OFF
CH2 上限警報	OFF
CH2 下限警報	OFF
予約スタート	OFF
キーロック	OFF

※ SK-L753は年月日の初期値は2021.1.1になります。

●ID 表示

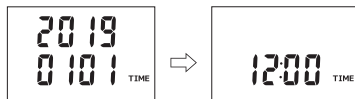


機器に設定されているIDを表示します。工場出荷時はid000000です。

IDは専用ソフトウェアでのみ設定が可能です。

※IDはid以降の6桁が設定可能となります。設定できる文字には制限があります。詳細は専用ソフトウェアにて確認ください。

●年月日、時分表示



機器に設定されている年月、時分を表示します。

機器の使用を開始するに当たり、まず最初に専用ソフトウェアで現在日時の設定をおこなってください。

●記憶間隔表示



機器に設定されている記憶間隔を表示します。

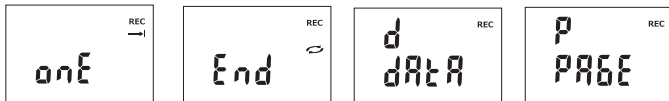
選択可能な記憶間隔は1秒、2秒、5秒、10秒、15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、15分、30分、60分、90分から選択可能です。

記憶間隔は本器のキー操作からも設定可能です。

設定はSETキーを押下するたびに、設定値が順に更新されます。

RECキーを押下すると設定した記憶間隔が確定されます。

●記憶方式表示



機器に設定されている記憶方式を表示します。

各記憶方式については、「P.19 記憶方式」を参照ください。

※記憶方式は本器のキー操作からも設定可能です。

設定はSETキーを押下するたびに、記憶方式が変更されます。

RECキーを押下すると設定した記憶方式が確定されます。

データ数指定を設定した場合、記憶するデータ数の設定が必要となります。

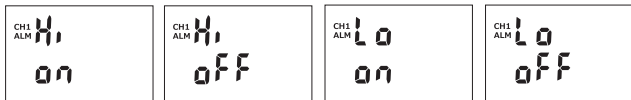


上段セグメントが10000の、下段が1000以下の桁設定になります。

SETキーにて設定値を変更し、RECキーで確定の上、次の桁の設定に移行させます。

※SETキーを2秒以上押下すると設定値が早く更新されます。

●警報設定表示



機器に設定されている警報設定（ON/OFF）を表示します。

警報がONに設定されている場合、計測モード時、LCDに「ALM」マークが点灯します。

※警報値は表示されません。ON/OFFのみの表示となります。

警報値は専用ソフトウェアから設定が可能です。

機器ではSETキーでON/OFFのみ設定が可能です。

※図はチャンネル1のアラーム設定表示になります。

●予約スタート設定表示



機器にて予約スタートON/OFF設定が可能です。

※現在日時より予約日時が前の場合、設定はできません。

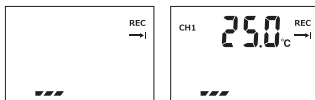
予約日時は専用ソフトウェアからのみ、設定が可能です。

SETキーでONに設定し、RECキーで設定を確定すると、機器に設定されている予約日時を表示します。



③記憶モード

本モードでは設定された記憶方式に基づき、本器に測定値の記憶をおこないます。



記憶中にSETキーを押すと、記憶をおこないながら現在の計測値を表示します。

注意：計測値表示をおこないますと、計測値表示をおこなわないときより電池寿命は短くなります。

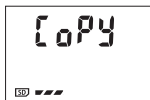
④SDコピーモード

機器に記憶している記憶データをmicroSDカードにコピーします。

OUTキーを2秒以上押下するとコピーを開始します。

コピーが終了すると自動でもとの状態に戻ります。

※記憶中にコピーをおこなうと、コピーを押下された時点までのデータをコピーします。



⑤予約スタート待機モード

予約スタートを設定後、記憶を開始するまでの間、本状態となります。

予約スタート待機中にOUTキーを押すと、現在の計測値を表示します。

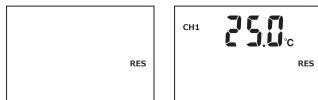
再度OUTキーを押すと、もとのモードに戻ります。

※予約スタート待機中に、MODEキーを押下すると、設定モードに移行します。

設定モードに移行すると、予約スタートは自動的にOFFになります。再度ONにしたい場合、設定モードにてONにする。または専用ソフトウェアで予約スタート設定をONにしてください。

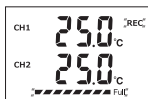
注意：予約スタートをおこなうと、自動で機器に記憶している記憶データを消去します。必要なデータは予約スタートをおこなう前に、データの回収をおこなってください。

また、予約スタート待機中にローバッテリーや、センサを外したり、異常が発生すると、予約時刻に記憶を1回のみおこない、自動で記憶を終了します。予約開始をおこなう時は、センサ状態や、電池などの状況を確認ください。



⑥記憶データ消去モード

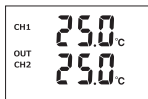
SETキーを押しながらRECキーを2秒以上押下すると記憶データを消去します。消去後は自動でもとのモードに戻ります。



⑦リアルタイムモード

本モードはパソコンと接続している時に計測値をリアルタイムで専用ソフトウェアに送信するモードです。

操作は専用ソフトウェアでのみ可能です。

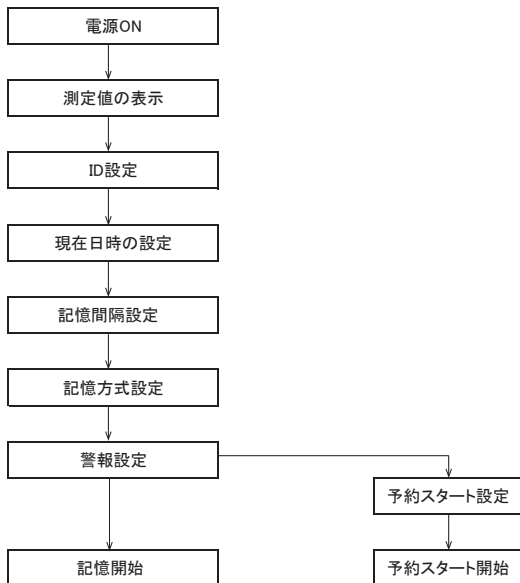


操作の流れ

指示計の操作の流れは以下の通りです。

専用ソフトウェアにて各設定／操作をおこなってください

設定フロー



指示計と専用ソフトウェアで可能な操作の関係は次項を参照ください。

指示計と専用ソフトウェアでの操作の関係

項 目	指示計	ソフトウェア
指示計の電源ON/OFF	○	×
ID 設定	×	○
年月日	×	○
時間	×	○
記憶間隔	○	○
記憶方式	○	○
警報 ON/OFF	○	○
警報値	×	○
予約スタート ON/OFF	○	○
予約日時	×	○
リアルタイム	×	○
キーロック	○	○
記憶データ消去	○	○
SD コピー	○	×

記憶方式

記憶計は4つの記憶方式の設定が可能です。

ご使用用途に合わせて記憶方式を選択してください。

●ワンタイム方式

メモリが一杯になるまでデータの記憶を続ける方式です。

記憶データ数が16000になると記憶を終了します。



●エンドレス方式

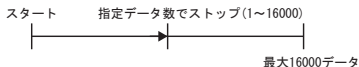
メモリが一杯になると、データの先頭から上書きをおこない記憶を続ける方式です。



●データ数指定方式

あらかじめ記憶するデータの数を指定する方式です。

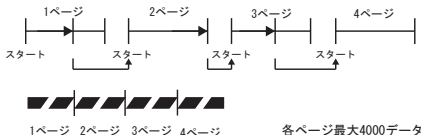
記憶させるデータ数は1～16000の間で指定が可能です。



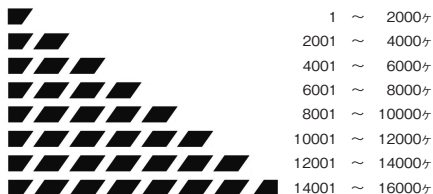
●ページ方式

本器のメモリを4分割（4ページ）する方式です。1台で異なる場所などを順次記憶していくことができます。

1つのページは4000データ記憶することが可能です。



●バー点灯数と記憶データ数



バー点灯数と記憶データ数

16000 データを記憶すると、メモリーバーの右側にFullが点灯します。

注意：本器に記憶データが残っている状態で、REC キーを2秒以上押し続けると、記憶データを消去し、再度記憶を開始します。

必要なデータは必ず、ダウンロードまたはmicroSD カードへの保存をおこなってください。

記憶を停止させる場合も、REC キーを2秒以上押し続けます。REC マークが消灯し、記憶を停止します。

警報動作

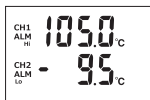
測定値が警報設定値を超える（Hi）または下回った（Lo）とき、「ALM」および、設定を超えた条件に対して「Hi/Lo」のマークが点滅表示し、ALARM ランプが点灯します。

計測値が設定値内に戻ると、「Hi/Lo」のマークおよび、ALARM ランプは消灯します。

※警報作動中に SET キーを押しながら、MODE キーを押すと、警報動作を解除（OFF）します。

※注意：計測値を表示しない予約待機中や、各機能設定中の時は、計測動作をおこなっていないため、警報は作動しません。

※注意：接続しているセンサが外れると、警報設定はOFFとなり、設定値は初期値に戻ります。



キーロック機能

記憶中や予約スタート待機モードなどでの誤操作防止として、キーロック機能を有しています。

計測モード、予約スタート待機モード時に、SET キーを2秒以上押下すると、キーロック機能が有効となります。キーロック機能有効時は、表示部にキーロックマークが点灯し、SET キー以外はキー操作が無効となります。

キーロックの解除は設定時と同様にSET キーを2秒以上押下することで、解除となります。

AC アダプタ

オプションのACアダプタ以外をご使用される場合は、次の仕様のものを選んでください。

＜2次側出力＞ 電 圧 : DC5V
電 流 : 1A
プラグ形状 : USB Mini-B

エラーメッセージ

表示	エラー内容	対処方法
Hi	測定値が表示範囲の上限を超えている。	測定範囲内でご使用ください。
Lo	測定値が表示範囲の下限を超えている。	
Er	測定値が表示範囲の上限や下限を超えさらにHi/Loを超えている。またはセンサ故障	センサを測定範囲に戻してください。 症状が改善されない場合、センサの故障が考えられます。 お買い上げ店もしくは弊社へお問い合わせください。
Er0	電源投入時に異常な信号が入力された。	電源投入時に異常な信号（ノイズ）などが入力した場合に発生します。 一度、本器の電池BOXにあるRESETスイッチを押して、再起動させてください。 症状が改善されない場合、センサの故障が考えられます。 お買い上げ店もしくは弊社へお問い合わせください。
Er1	センサ接続時、センサ情報を読み込めなかった。	電源を一度OFFにし、再度電源をONにしてください。 症状が改善されない場合、センサの故障が考えられます。 お買い上げ店もしくは弊社へお問い合わせください。
Er2	センサが接続されていない。またはセンサ故障	指示計にセンサが接続されていない、またSK-L753でセンサを誤配線した状態で電源をONにすると表示されます。センサの接続を確認してください。本器は、センサを接続してから電源をONにしてください。 センサを接続している状態でEr2が表示される場合、センサの故障が考えられます。 お買い上げ店もしくは弊社へお問い合わせください。
Er3	記憶データが無い状態でmicroSDカードへデータのコピーをおこなった。またはカードが挿入されていない。	指示計のデータメモリーバーグラフで、記憶データがあるか確認してください。またmicroSDカードが挿入されていることを確認してください。
Er4	異なる機種のセンサが接続されている。	温度タイプには温度センサ、温湿度タイプには温湿度センサを接続してください。
Er5	現在日時より過去の予約日時で予約をONにした。	専用ソフトウェアで予約日時の変更をおこなってください。
Er6	指示計に記憶データが残っているときに、記憶方式を変更しようとした。	記憶方式を変更する場合、記憶データを消去してから設定をおこなってください。

エラーメッセージは表示部に表示されます。
※各異常表示発生時、記憶は開始されません。

仕 様

製 品 名	2ch温度ロガー	温湿度ロガー
型 式	SK-L751	SK-L754
製品番号	8800-00	8870-00
測定範囲	※接続するセンサにより測定範囲は異なります。 使用されるセンサの取扱説明書を参照ください。	
分 解 能	0.1℃	0.1℃／0.1%rh
表示精度	±0.2℃ at 0～40℃において 以外は±0.3℃	温度：±0.2℃ at 0～40℃に おいて 以外は±0.3℃ 湿度：±0.2%rh at 0～40℃ 以外は±0.3%rh
表示サンプリング	約1秒	
表示機能	温度／湿度警報（ALM）、記憶方式、状態表示（REC／RES）、記憶量（バー）SDメモリ、ローバッテリーマーク、キーロックマーク、各エラーメッセージ、各設定時における設定値表示	
計測チャンネル数	温度2チャンネル	温度、湿度各1チャンネル
記憶容量	各チャンネル16000 データ	
記憶間隔	1秒・2秒・5秒・10秒・15秒・30秒・1分・2分・5分・10分・15分・30分・60分・90分の14通り	
外部メモリ	microSD／SDHC 32GBまで（※）	
使用環境条件	-10～60℃ 85%rh以下（結露無きこと）	
保管環境条件	-10～60℃ 85%rh以下（結露無きこと）	
電 源	単3形アルカリ電池 2本 またはACアダプタ	
電池寿命（at23℃）	計測モード時 約500時間 記憶モード時 各記憶間隔にて16000 データ記憶が可能 (LCD消灯時)	
寸 法	約(W)114×(H)80×(D)35mm ※突起部含まず	
質 量	約232g（電池含む）	約227g（電池含む）
保護等級	JIS C 0920 IP65に準拠 (分離型センサ接続時)	---
付 属 品	取扱説明書（本書） 単3形アルカリ電池 通信ケーブル クイックマニュアル	1部 2本 1本 1部

仕 様

製 品 名	2ch温度ロガー (PT)
型 式	SK-L753
製品番号	8850-00
測定範囲	-99.9～600.0℃
分 解 能	0.1℃
表示精度	± 0.2℃ at 0～40℃において 以外は± 0.3℃
表示サンプリング	約1秒
表示機能	温度／湿度警報 (ALM)、記憶方式、状態表示 (REC／RES)、記憶量 (バー) SD メモリ、ローバッテリーマーク、キーロックマーク、各エラーメッセージ、各設定時おける設定値表示
計測チャンネル数	温度2チャンネル
記憶容量	各チャンネル16000 データ
記憶間隔	1秒・2秒・5秒・10秒・15秒・30秒・1分・2分・5分・10分・15分・30分・60分・90分の14通り
外部メモリ	microSD / SDHC 32GB まで (※)
使用環境条件	-10～60℃ 85%rh 以下 (結露無きこと)
保管環境条件	-10～60℃ 85%rh 以下 (結露無きこと)
電 源	単3形アルカリ電池 2本 またはAC アダプタ
電池寿命 (at23℃)	計測モード時 約500 時間 記憶モード時 各記憶間隔にて16000 データ記憶が可能 (LCD 消灯時)
寸 法	約(W)114×(H)80×(D)35mm ※突起部含まず
質 量	約230g (電池含む)
保護等級	JIS C 0920 IP65 に準拠 (L753 専用センサ接続時)
付 属 品	取扱説明書 (本書) 1部 単3形アルカリ電池 2本 L753用PTセンサ接続ボックス (質量約103g) 1個 通信ケーブル 1本 クイックマニュアル 1部

※市販のメモリはフォーマット済みのものをお使いください。

本器で対応しているフォーマット形式はFAT32形式です。NTFS形式は本器では使用できません。

弊社では下記のSDカードで動作を確認しています。

BUFFALO 社製 16GB／32GB RMSD-Y016U1A／RMSD-Y032U1A

ELECOM 社製 16GB／32GB MF-RUMSD16GL／MF-RUMSD32GL

SanDisk 社製 16GB／32GB SDSDQUL-016G-J35A／

SDSDQUL-032G-J35A

※付属の電池はお試し用のため、電池寿命が規定より短い場合があります。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※センサの仕様に関しては、ご使用されるセンサに付属されている取扱説明書を参照ください。

オプション

品 名	製品番号
ACアダプタ	No.8229-50
PTセンサ接続ボックス SK-L753用	No.8861-90

インターネットホームページ

弊社製品の最新情報は、インターネットホームページでご覧いただけます。

オプションセンサなどの情報も、こちらからご覧いただけます。

<https://www.sksato.co.jp>

保証規定

- 1) 取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ後1年間、無償で修理または交換させていただきます。その他の責はご容赦願います。
- 2) 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買い上げ店または弊社にご持参またはご送付ください。
- 3) 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - イ. 誤用・乱用および取扱不注意による故障
 - ロ. 火災・地震・水害等の災害による故障
 - ハ. 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
 - ニ. 使用中に生じた傷等の外観上の変化
 - ホ. 消耗品および付属品の交換
 - ヘ. 本証の提示がない場合および必要事項(お買い上げ日、お買い上げ店名等)の記入がない場合
- 4) 本証は日本国内でのみ有効です。また、本証は再発行いたしません。大切に保管してください。

品質保証書

お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。
お手数でも※印箇所にご記入の上、本器の最終ご使用者の
お手元に保存してください。

※当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、製品の修理・
交換の製品発送などに使用し、それ以外に使用したり、第三者に提
供する事は一切ございません。

製品名 記憶計 SK-L750 シリーズ

※お客様名

※ご住所

※TEL

●以下につきましては、必ず販売店にて記入捺印をお願いいたします。

お買い上げ店名

印

ご住所

TEL

お買い上げ年月日

年

月

日



株式会社佐藤計量器製作所

101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-4

SK SATO

TEL 03-3254-8111 FAX 03-3254-8119